

図書館だより

定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなどを行っています。お気軽にどうぞ!

日時 2月10日(土)午後3時

- ・ねこはるすばん(絵本)
- ・くまさんどこ?(絵本)



2月17日(土)午後3時

おはなしボランティアゆいゆい担当

- ・おにぎりつくろう!(紙芝居)
- ・腹話術のふくちゃん(腹話術)

2月24日(土)午後3時

- ・おひなさまのいえ(絵本)
- ・うしとざん(絵本)

場所 沖縄市立図書館 おはなしの部屋

方言の特別おはなし会

方言での手遊びや絵本の読み聞かせなどを予定しています。どなたでもお気軽にご参加ください!

日時 2月17日(土) 午前10時(約30分)

場所 沖縄市立図書館 おはなしの部屋



対面朗読のお知らせ

音訳ボランティアによる対面朗読。音訳ボランティア『そよかぜ』の方々が、視覚に障がいがある方、読書が困難な方へ声でサポートします。

日時 毎月第2金曜日
午前10時30分~11時30分

場所 沖縄市立図書館 読書サポート室

沖縄市立図書館 ☎098-929-4919



▲▲▲
ホームページは
こちら

特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

お知らせ

くがにんちゅ 今月の「黄金人」 やまうち 山内 カツ子さん



北美小学校で朝の交通安全指導を行っている山内カツ子さんは、ハロウィンの時期にはかぼちゃの仮装、クリスマスにはサンタの衣装、運動会には体操服で活動し、登校中の子ども達を楽しませています。

活動のきっかけは14年前お孫さんが小学生の頃保護者の代役で参加した時に、

「子ども達から元気をもらえて楽しい、忙しい子育て世代にも協力できるなら」と思い始めたそうです。活動の日は7時前に家を出発。登校時間まではウォーキングなど自身の体力作りをし、子ども達が登校してくると声をかけながら見送ります。毎朝顔を合わせる保護者や通勤途中の方とも親しくなり交流が増えたそうです。

一番嬉しかった事は、近所を歩いていると中学校に入学したばかりの生徒達がかけよって来て「6年間ありがとうございました」と伝えてくれた時、続けてきてよかったなと実感したそうです。山内さんは子ども達から元気をもらい、子ども達は地域の方に見守られて育つ、支え合う素敵な関係性を築いています。

※「くがに」とは、大切なものが輝いているさま。「くがにんちゅ」=輝いている人
介護保険課 地域支援担当 ☎098-939-1212 (内線3091)



こちら沖縄市立郷土博物館

発掘と甘味料

遺跡を発掘していると湿地などの水分が多い特定の条件で、木製品が見つかることがあります。水につかった状態で見つかるので、取り上げて放っておくと乾燥してひび割れ壊れてしまいます。そのため、長期で形を維持したまま保存していくため、保存処理を行います。

処理方法としては、木製品中の水分を別のものに置き換えて処理します。博物館では市

内の遺跡で見つかった約900年前の木の杭の保存処理を行っています。今回は木杭の中の水分をトレハロースに徐々に変えて保存処理を行いました。トレハロースは一般的には甘味料として使用されているので、名前は聞いたことあるのではないのでしょうか。遺跡から出土したものを未来に残すため様々なものが使われています。

学芸員 縄田 雅重



保存処理した木杭

沖縄市立郷土博物館 ☎098-932-6882



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康